

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年7月31日

事業所名 児童デイサービスぽっけ 保護者等数 9(児童数 9) 回収数9 100%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1	0	1	確保されていると思う	保護者会を通して、事業所見学を行いたい。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	0	適切である	作業療法や言語の専門性をさらに高めていく。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	0	1	スロープがない	安全に階段に上がるよう指導を徹底する。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画*1が作成されているか	9	0	0	0	作成されている	アセスメント等しかり行い、ニーズや課題に合った個別支援計画を作成していく。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	0	0	0	とても工夫されている	集団レクや個別の対応をさらに進めていく。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	0	0	2	あまり聞かない	交流が可能かどうか検討し、可能な場合は積極的に働きかける。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	1	1	1	説明している	利用予定表や実績に内容や負担額を記載し、サインまたは捺印で確認している。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	9	0	0	0	毎日の連絡帳や送迎の際に伝え合っている	連絡帳・通信・帰りの送迎時に保護者への報告を徹底する。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	0	0	0	必要な際にも時間を作ってもらっている	保護者への面談を積極的に取り入れていく。
	10	保護者会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	1	0	0	親子ふれあい会など行事も増えている(保護者と)	今後も積極的に保護者会等開催していく方針
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	0	適切に対応している	苦情対応への投書箱を設置し、苦情に対する取り扱いを丁寧にする。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	0	0	0	されている	送迎時や連絡帳で状況の説明を果たしていく。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	1	発信できている	今回の職員・保護者の評価をホームページに掲載する。
	14	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	0	注意されている	SNS関係や通信などには、保護者の同意のもと個人情報を守れるようにしている。
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	0	0	2	出来ている	保護者への説明を積極的に実施する。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	0	0	1	訓練した事を家でも再現できている	実施したことを通信等で訓練の意図や様子について保護者に説明していく。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	9	0	0	0	とても楽しみにしている	児童の意識調査を定期的実施していく。
	18	事業所の支援に満足しているか	9	0	0	0	とても満足している。	どの家庭も満足と言える支援の提供を心がける。

*1 児童デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。